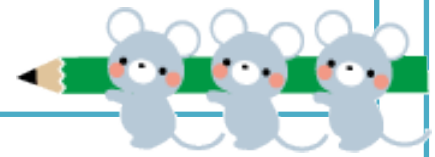
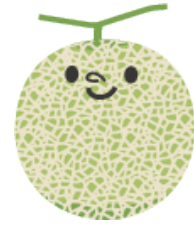


第14回 個性づくりテーマ展示

どうかわる？年金

展示期間 8月31日～10月24日

展示場所 南台図書館2階 展示コーナー



すでにご存知の方もいらっしゃると思いますが、年金制度が平成25年4月より一部改正されました。

毎月納める金額はいくらになるのか、また、受け取る年金はいくらになるのか、気になることと思います。

今回の改正で、どのように変わったのでしょうか？

展示資料は貸し出しもできます。

中野区立南台図書館

03-3380-2661



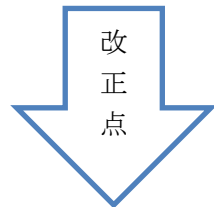


平成25年度

年金はこう変わります

日本は現在、急速に高齢化社会へと突入しています。また、長引く経済の低迷によって、年金制度改革が避けられなくなっています。今回、改正となった点をおおまかに上げてみました。

改正点① 平成24年度以前に60歳に到達した男性は、60歳から※特別支給の老齢年金が受けられました。



※受給資格⇒老齢基礎年金の受給資格を満たし、厚生年金の加入期間が一年以上あること

平成25年度に60歳に到達する男性は、61歳からの受給になります。その後、小刻みに受給年齢が引き上げられ、昭和36年4月2日以後生まれの男性が受給できるのは65歳からになります。

女性の受給開始年齢の60歳から61歳への引上げは平成30年度から行われ、男性の5年遅れで実施されます。

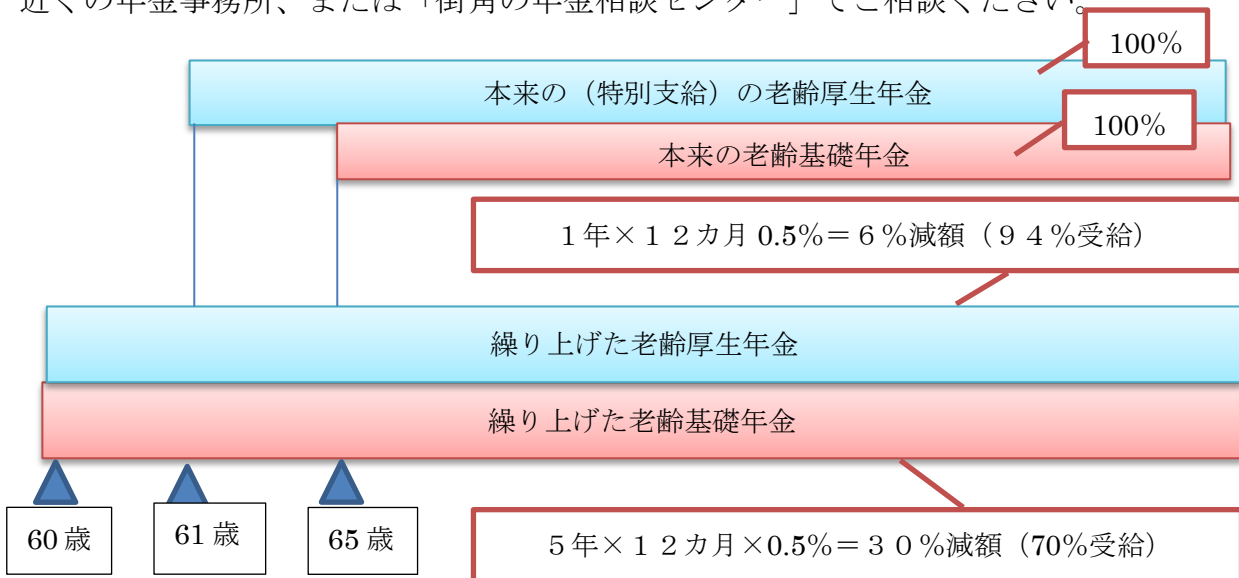
特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）引上げのスケジュール

受給年齢	生年月日 (男性)	実施年度 (男性)	生年月日 (女性)	実施年度 (女性)
61歳	昭和28.4.2～ 昭和30.4.1	平成25年度	昭和33.4.2～ 昭和35.4.1	平成30年度
62歳	昭和30.4.2～ 昭和32.4.1	平成28年度	昭和35.4.2～ 昭和37.4.2～	平成33年度
63歳	昭和32.4.2～ 昭和34.4.1	平成31年度	昭和37.4.2～ 昭和39.4.1	平成36年度
64歳	昭和34.4.2～ 昭和36.4.1	平成34年度	昭和39.4.2～ 昭和41.4.1	平成39年度
65歳	昭和36.4.2以 後	平成37年度	昭和41.4.2以 後	平成42年度

改正点②老齢厚生年金を受ける年齢を早める「繰り上げ受給」が請求できるようになります。

老齢厚生年金の受給年齢の61歳以降への引上げ対象者(昭和28年4月2日以後に生まれた男性、昭和33年4月2日以後に生まれた女性)は繰上げ受給を請求できます。60歳からそれぞれの受給開始年齢までの期間において、本人の希望する時期から老齢厚生年金が受けられます。ただし、加給年金額は65歳になるまでは受給できません。

繰上げ受給をすると、繰上げ1か月につき年金額が0.5%ずつ減額され、減額された年金を生涯受け続けることとなります。なお、この繰り上げ受給を請求するときは、老齢基礎年金についても全額を同時に繰り上げる必要があります。老齢厚生年金の繰上げ受給を希望する場合は、年金の受給見込み額や手続き方法などを、お近くの年金事務所、または「街角の年金相談センター」でご相談ください。



改正点③平成25年度の年金額は前年度と同額ですが、特例水準解消のため、10月分より1%引き下げになります。

国から支給される年金(老齢・障害・遺族年金)は、物価等の変動に合わせて、金額が毎年改定されます。平成25年度の年金額については、消費者物価指数が対前年比で変動しなかったことにより、前年度と同額になりました。ただし、過去の特例水準を解消するため、10月分以降の年金額は1%引き下げになります。

その他平成25年度より改正

- 国民年金保険料・・・月額1万5040円(平成24年度より60円アップ)
- 老齢基礎年金の年金給付額・・・平成25年4月～9月 満額78万6500円
10月から上記のとおり1.0%引き下げ
- 厚生年金保険料・・・保険料率が16.766%に

展示資料の紹介

公的年金制度には、現在、国民年金、厚生年金保険、共済組合がありますが、その誕生以来、幾多の改正を経て、今日に至っていますので、極めて複雑な内容となっています。その主な原因は、改正の度に改正後の新法に移行するための救済ともいえる経過規定が設けられているからです。本書では、老後の年金を中心に「知っておきたい年金のしくみと受給額」について解説しています。

あなたの年金がすべてわかる 2014 年版
西村利孝監修 自由国民社法律書編集部編集
自由国民社 364.6 ア

年金をもらうには、受給申請の手続きをする必要があります。自分で「年金請求書」に必要事項を記入し、年金事務所または街角の年金相談センターへ提出します。本書では「年金請求書」の書き方を詳しく掲載しています。その他に、60歳を過ぎて働き続けていても年金はもらえるかなど、年金についての様々な疑問に答えています。

2013-2014 年版あなたの年金
椎野 登貴子著 ブティック社 364.6 シ

展示リスト



書名	著者	出版社	出版年	請求記号
あなたの年金がすべてわかる 2014 年版	西村 利孝 (監修)	自由国民法律書 編集部	2013	364.6 ア 14
あなたの年金 社会保険労務士が答える年金 Q & A 2013-2014 年版	椎野 登貴子/ 著	ブティック社	2013	364.6 シ 13
年金受給者ハンドブック 年金を正確に受けるために 平成 25 年度版		サンライフ企画	2013	364.6 ネ 13
図解わかる年金 2013-2014 年版	中尾 幸村/著 中尾 孝子/著	新星出版社	2013	364.6 ナ 13
年金のことならこの 1 冊 第 4 版	原 智徳/著 桶谷 浩/著	自由国民社	2013	364.6 ハ
これで安心！知ってよかった 年金 Q & A 改訂第 2 版	三宅 明彦/著 深沢 理香/著	法学書院	2013	364.6 ミ
定年前後の年金・保険・税金の手 続きをするならこの 1 冊第 2 版	岡田 良則/著	自由国民社	2013	364.3 オ
年金計算トレーニング Book 平成 25 年度	音川 敏枝/著	ビジネス教育出 版社	2013	364.6 オ 13
公的年金ガイドブック 2013 年度版	原 佳奈子/著	金融財政事情研 究会	2013	364.6 ハ 13
わかりやすい健康保険と年金の 給付実務 平成 25 年度版		サンライフ企画	2013	364.4 ワ 13
わかりやすい健康保険と年金の 適用実務 平成 25 年度版		サンライフ企画	2013	364.4 ワ 13
これが年金です 平成 25 年版		広報社	2013	364.6 コ 13
障害年金のすべてがわかる障害 年金制度の解説		厚生出版情報企 画	2013	364.6 シ
これから受けはじめる人のため のねんきんここがポイント！		広報社	2013	364.6 コ

年金について調べてみよう

年金について、より知識を深めたい方のために
ここでは、年金についての資料・情報の調べ方を紹介します。

1. 情報検索のキーワード

年金について調べる際に幾つかのキーワードがあります。
これらを使うことで、より効率的な調べ方ができます。

**年金／国民年金／公的年金／個人年金／国民年金法／年金分割／遺族年金／
世代間扶養／少子高齢化／マクロ経済スライド／年金積立金管理運用独立行政法人／
社会保険庁／年金手帳年金特別便／ねんきん定期便／ねんきんネット**

2. 基本的な情報を調べる

(ア)用語・データを調べる

資料情報	請求記号	所蔵館
世界大百科事典 平凡社 2007年(便覧のみ 2009年)	031 セ 34	南台図書館
現代用語の基礎知識 2012 自由国民社 2012年	031 ゲ 12	南台図書館
社会保障便利事典 平成24年版 週刊社会保障編集部編 法研 2012年	364 シ 12	本町図書館

(イ)テーマの棚を調べる

分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号	分野
364. 6	年金	366. 46	退職金、企業年金、定年制	591	家庭経済

(ウ)年金に関する図書を調べる

中野区立図書館ホームページの蔵書検索を使って調べる

→ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

資料情報	請求記号	所蔵館
図解 わかる年金 2013-2014年版 中尾 幸村・中尾 孝子 著 新星出版社 2013年	364. 6 ナ 12	南台図書館
年金受給者ハンドブック 平成25年度版 サンライフ企画	364. 6 ネ 13	南台図書館

知らなきゃ損するあなたの年金 椎野 登貴子著 ブティック社出版 2013年	364.6 シ 13	南台図書館
---	------------	-------

★東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す⇒東京都立図書館ホームページから入ります
 → <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

(エ)雑誌・新聞を探す

原紙（朝日・毎日・読売・産経・東京・日経）→南台図書館 1階新聞コーナーにあります。
 毎日新聞縮刷版→南台図書館 1階カウンター横にあります。

3. 関連機関のご案内

● 日本年金機構

〒168-8505 東京都杉並区高井戸西 3-5-24 <http://www.nenkin.go.jp/>

受付窓口 電話による相談（ねんきんダイヤル）

TEL：0570-05-1165（ナビダイヤル）

TEL：03-6700-1165（05または070から始まる電話の場合）

*ねんきんネットサービス（要登録申請）の利用は上記のサイトからとなります。

● 厚生労働省

〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 中央合同庁舎 第5号館

TEL：03-5253-1111

【年金】日本年金機構関係をクリック→ <http://www.mhlw.go.jp/>

● 中野年金事務所

〒164-0001 東京都中野区中野 2-4-25 TEL：03-3380-6111

月～金曜日（祝日・年末を除く） 午前8：30～午後5：00

年金相談の予約は、相談希望日1か月前から電話又は年金相談窓口で受付ています。
 また年金相談の際は、年金証書、振込通知書、年金手帳や被保険者証といった本人確認ができる書類をご持参ください。（代理人の方の場合、委任状が必要なことがあります。事前にご確認ください。）

● 年金積立金管理運用独立行政法人

〒100-8985 東京都千代田区霞ヶ関 1-4-1 日土地ビル 2F

TEL：03-3502-2480（代表） <http://www.gpif.go.jp/>

☆中野区公式 HP から確認できます → <http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/>

中野区立南台図書館
 2013年8月31日作成



南台図書館からのお知らせ

★南台図書館は蔵書点検のため★

10月16日（水）～18日（金）まで休館します。

蔵書点検では、当館所蔵の図書や視聴覚資料の登録データと実物のデータに違いがないか、1点ずつ照らし合わせる作業を行います。また同時に、書架の清掃や調整なども行います。

利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



図書館の本の分類を知ってみよう！！

- 0：総記 図書館、図書、百科事典、一般論文、団体、ジャーナリズム
- 1：哲学 哲学、心理学、論理学、宗教
- 2：歴史 歴史、伝記、地理
- 3：社会科学 政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣等
- 4：自然科学 数学、理学、医学
- 5：技術 工学、工業、家政学
- 6：産業 農林水産業、商業、運輸、通信
- 7：芸術 美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽
- 8：言語
- 9：文学

☆棚に並んでいる本は、このように分類されています。

☆書架で実際に本を探す参考にして下さい。

